

平成26年度 松山市廃棄物処理施設審議会  
第2回 技術検討部会 議事要旨

日時 平成26年7月30日(水) 13:00~17:30  
場所 KH 三番町プレイス 3階第1会議室

事務局から資料に沿って説明の後、委員から以下のとおり発言があった。

●地質調査の結果

事務局より、周辺地質のボーリング調査のコアが用意され、その説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・周辺部岩盤状況について、ボーリングコアの観察を行い、概ね20m以上の深さには、難透水性の新鮮な花崗岩があることを確認した。

●3次元浸透流解析

事務局より、3次元浸透流解析について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・遮水性能の検討について意見があった。
- ・3次元浸透流解析でのベクトル図の表記方法について意見があった。

●鉛直遮水工

事務局より、鉛直遮水工について、説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・鉛直遮水工の岩盤部での施工方法の説明を行い、部会員の承認を得られる結果となった。

●ドレーン工

事務局より、ドレーン工について説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・ドレーン工を投影した図及び管の種類について、部会員と事務局の間で質疑応答が行われ、部会員の承認を得られる結果となった。

●水処理計画

事務局より、水処理計画について説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・処理原水について水質モニタリングを行うように意見があった。

●水処理施設配置

事務局より、水処理施設配置について説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・水処理施設配置について説明を行い、部会員の承認を得られる結果となった。

●地下管路閉塞工

事務局より、地下管路閉塞工について説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・地下管路閉塞工について説明を行い、部会員の承認を得られる結果となった。

●キャッピング工

事務局より、キャッピング工について説明があった後、以下の発言があった。

【意見等】

- ・キャッピング工に使用する材料の種類について、部会員と事務局の間で質疑応答が行われ、部会員の承認を得られる結果となった。